

日本油化学会関西支部 第45回特別講演会

日時 平成28年7月22日(金曜日) 14時-17時

会場 常翔学園 大阪センター (<http://www.josho.ac.jp/facility/osakacenter.html>)

〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3F Tel: 代表 06-6346-6367
大阪毎日新聞社ビルと1Fで連結しています。徒歩; 10分(大阪駅より)、8分(西梅田駅)、5分(福島駅)

演題と講師

1. 「ジェネリック医薬品の最近の進歩と新たな取り組みについて」

大地化成株式会社 製造部

大木 秀徳 氏

ジェネリック医薬品(GE)とは何か、どこに向かおうとしているのかを政府方針と安定供給を目指したGE業界の取り組みに関して解説する。更に、この流れを受けて東和薬品グループである弊社は医薬品の有効成分である原薬の製造を開始した。原薬製造に向けた製造プロセス開発の苦労話も含めて報告する。

2. 「私と魚油(水産動物油)のつきあい」

公益社団法人 日本油化学会 関西支部 支部長

植田製油株式会社 代表取締役社長

辻 脇 義一 氏

当社は今年五月に創立100周年を迎えました。

現在は主として食用油脂製造業として多種類の油脂を取扱っており、一部工業用油脂の製造販売も行っていましたが、創業は魚油からの出発でした。

また、私自身大学で栄養化学教室に所属して油脂に関する卒論を仕上げたのが本格的な油との関わりの第一歩です。今でこそ魚油(水産動物油)は食用としては一部のサプリとして利用されるぐらいですが、かつては国産油脂の40%以上を占めていて硬化油として食用にまた石鹼原料などの工業用に広く用いられていました。

そこで今回は私自身も関係の深い魚の油のお話をさせて戴く事にしました。1965年に会社に入社する前後からはじめて、入社後の魚油との関わりについて、とりとめの無い話をさせて戴きたく思います。

参加費 無料 当日テキストを配布します。特別講演会のみご出席の方は、事前の参加登録は不要です。

懇親会のご案内

特別講演終了後、同所において懇親会(17時-19時を予定)を開催いたします。

どうぞ皆様お誘い合わせの上、是非ともご出席下さるようお願いいたします。

会費(5,000円)は当日いただきますが、準備の都合上、懇親会に参加ご希望の方は、

7月17日(水)までに、ハガキ、FaxまたはE-mailで下記事務局までお申し込み下さい。

懇親会参加の申込先、並びに問い合わせ先:

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町一

京都工芸繊維大学 大学院 工芸科学研究科 物質合成化学専攻 川瀬研究室内

日本油化学会関西支部 事務局 tel & fax: 075-724-7529 E-mail: oida@kit.ac.jp